

2009年3月期 第3四半期 決算説明資料

平田機工株式会社 2009.2.12



The Global Production Engineering Company
Hirata

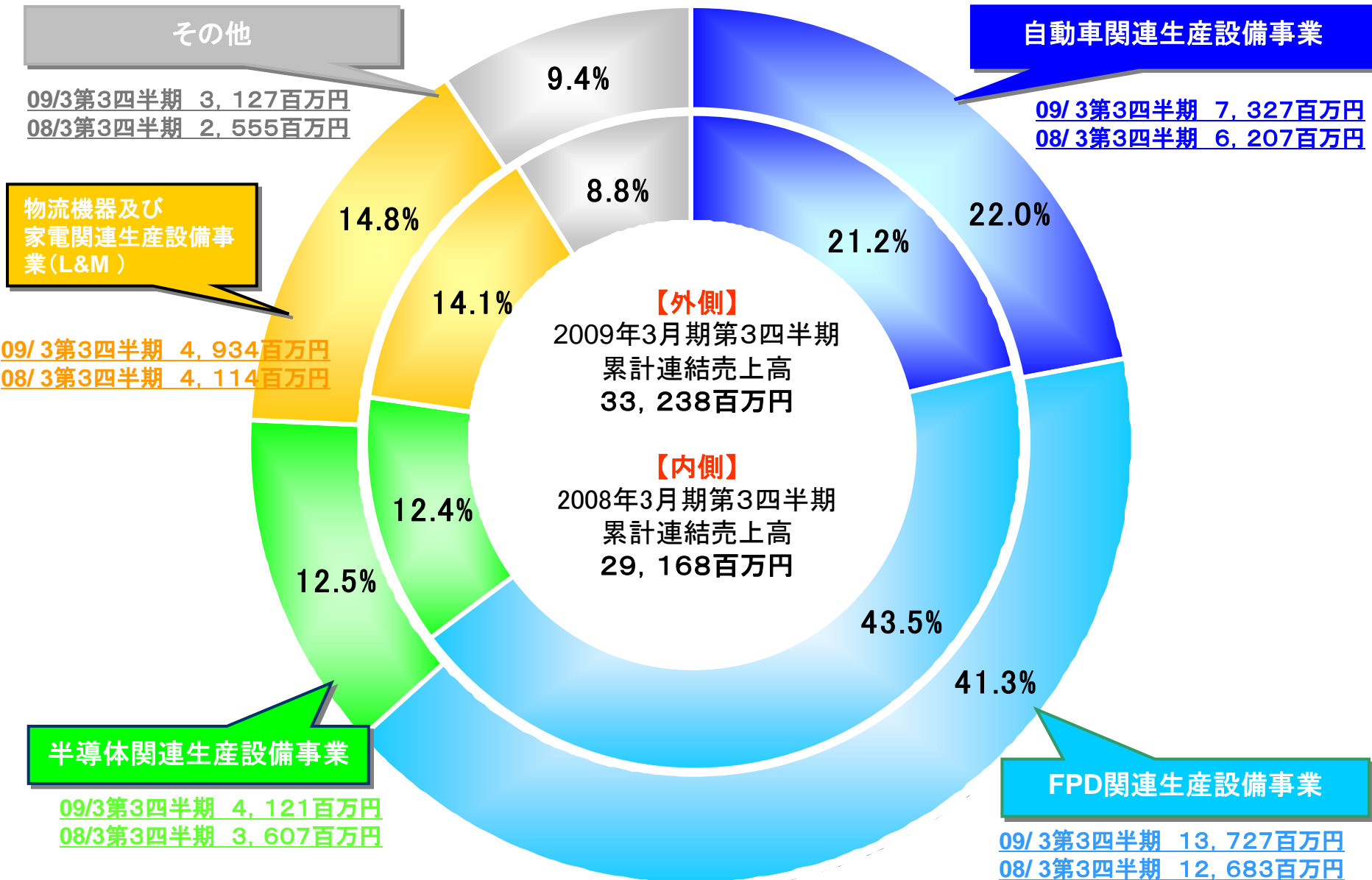




I 第3四半期決算状況

2009年3月期 第3四半期（2008年12月31日）

I 第3四半期決算状況 事業部門別売上高構成比

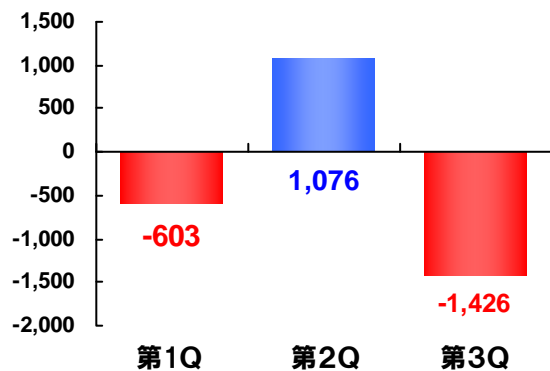


第3四半期 連結決算概要

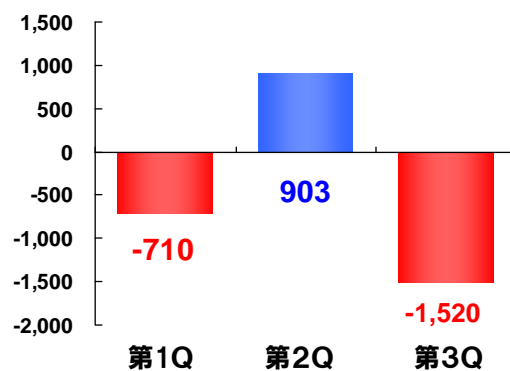
- 売上高は、前期・上半期より生産を行った案件の売上を予定どおり計上し、増収
- 新規大型案件による開発・試作費用の増加、外部要員の急増による外注費の増加などにより、損失を計上

項目	2008年3月期 第3四半期 累計実績	通期連結業績予想		2009年3月期第3四半期累計		
		期初計画	修正計画 (2009/1/30発表)	実績	達成率 (対当初計画)	前年同期比 増減率
売上高	29,168	50,000	51,300	33,238	66.5%	14.0%
営業利益	1,412	3,000	△1,180	△952	—	—
経常利益	1,171	2,700	△1,770	△1,327	—	—
四半期純利益	429	1,400	△1,470	△1,132	—	—

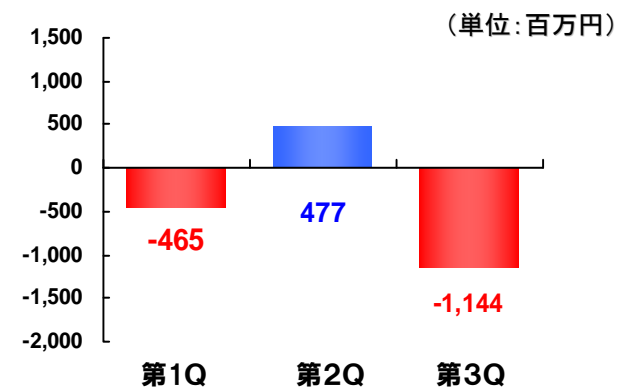
営業利益(損失)



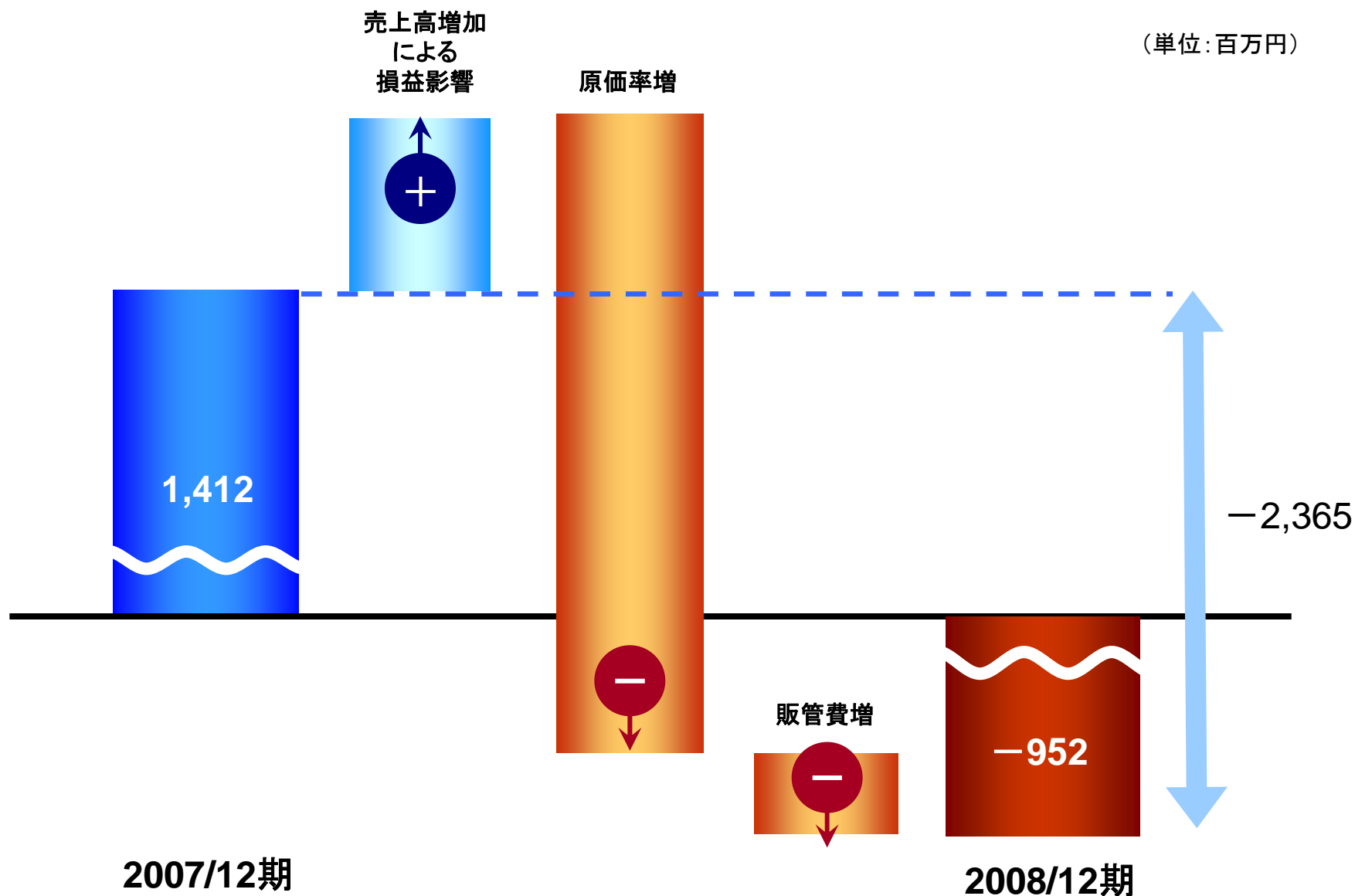
経常利益(損失)



当期純利益(損失)



I 第3四半期決算状況 営業利益の増減要因分析



■ 前期からの堅調な受注残を反映し、全ての事業部門にて増収

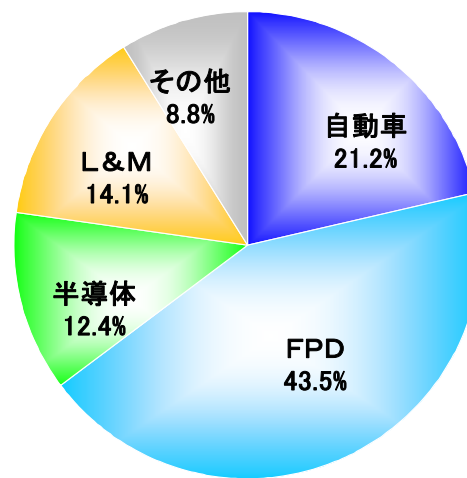
- ・ 自動車関連設備 : 北米向け大口案件、国内向け案件の売上計上により増収(+18.0%)
- ・ FPD関連設備 : 国内向け大口案件の売上計上により増収(+8.2%)
- ・ 半導体関連設備 : 半導体市況は低調ながら一部大口案件の売上計上で増収(+14.2%)
- ・ L&M関連設備 : 半導体後工程、タイヤ関連などの売上計上により増収(+19.9%)

事業部門別売上高の状況

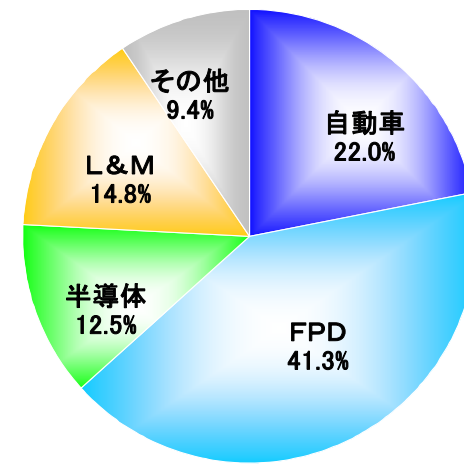
単位:百万円

事業部門	2008/3 第3四半期 累計	2009/3 第3四半期 累計	前年同期比 増減率
自動車	6,207	7,327	+18.0%
FPD	12,683	13,727	+8.2%
半導体	3,607	4,121	+14.2%
L&M	4,114	4,934	+19.9%
その他	2,555	3,127	+22.4%
合計	29,168	33,238	+14.0%

2008/3 第3四半期累計



2009/3 第3四半期累計



■ 北米・欧州向けの売上が減収となったが、国内・アジア向けの売上が大幅な増収

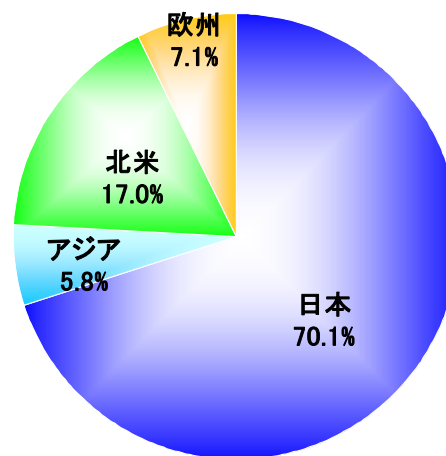
- ・ 国内向け : 自動車関連、FPD関連設備の売上計上により増収(+11.3%)
- ・ アジア地域向け : 家電関連、自動車部品関連設備の売上計上により増収(+187.0%)
- ・ 北米向け : 自動車関連設備の売上計上により、前年と同水準を維持(△1.7%)
- ・ 欧州向け : 家電関連設備の低迷、ユーロ安・ポンド安の影響により減収(△64.0%)

地域別売上高の状況

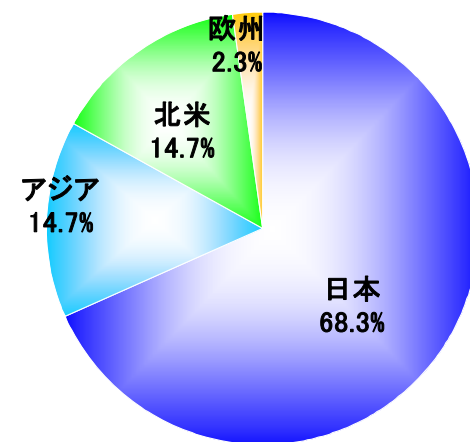
単位:百万円

地域	2008/3 第3四半期 累計	2009/3 第3四半期 累計	前年同期比 増減率
日本	20,414	22,722	+11.3%
アジア	1,700	4,878	+187.0%
北米	4,969	4,885	△1.7%
欧州	2,084	751	△64.0%
その他	—	0	—
合計	29,168	33,238	+14.0%

2008/3 第3四半期累計



2009/3 第3四半期累計



■ 世界景気の減速、主要顧客の投資計画延期などの影響を受け、主に自動車関連、L&M関連は、前年同期の堅調な受注高と比較して減少

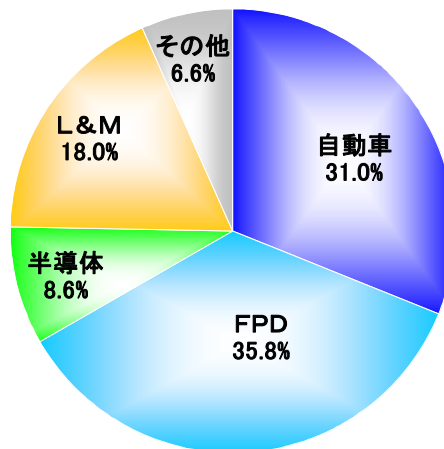
- ・ 自動車関連設備 : 自動車メーカーの世界的な設備投資の手控えにより、大口案件を受注した前年との比較で半減(△55.9%)
- ・ FPD関連設備 : 国内向け大口案件により、高水準の受注を維持(△5.2%)
- ・ 半導体関連設備 : 有機EL関連の一部大口案件受注により増加(+4.6%)
- ・ L&M関連設備 : タイヤメーカーの設備投資手控えおよび延期により減少(△21.2%)

事業部門別受注高の状況

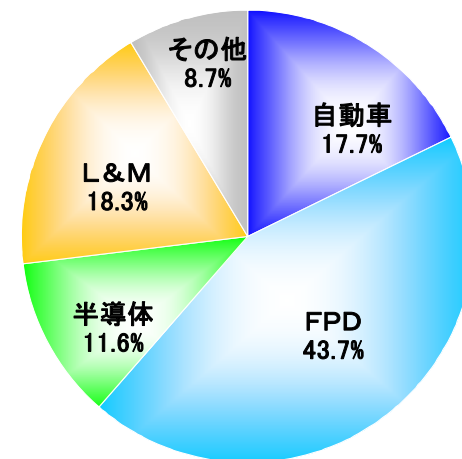
単位:百万円

事業部門	2008/3 第3四半期 累計	2009/3 第3四半期 累計	前年同期比 増減率
自動車	13,169	5,808	△55.9%
FPD	15,174	14,382	△5.2%
半導体	3,652	3,819	+4.6%
L&M	7,660	6,037	△21.2%
その他	2,804	2,851	+1.7%
合計	42,461	32,897	△22.5%

2008/3 第3四半期累計



2009/3 第3四半期累計



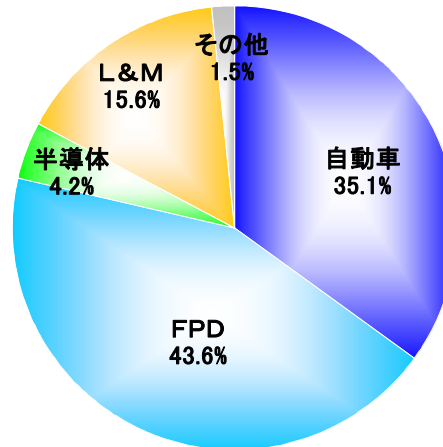
■ FPD関連生産設備は、大口案件の受注により増加
受注高同様、自動車関連、L&M関連は、前年同期と比較して大幅な減少

- ・ 自動車関連設備 : 自動車メーカーの世界的な設備投資手控えにより減少(△42.9%)
- ・ FPD関連設備 : 国内向け大口案件の受注が継続しており増加(+18.2%)
- ・ 半導体関連設備 : 有機EL関連の受注を確保するも半導体市況の低迷により減少(△8.5%)
- ・ L&M関連設備 : タイヤメーカーの設備投資手控えおよび延期により減少(△30.2%)

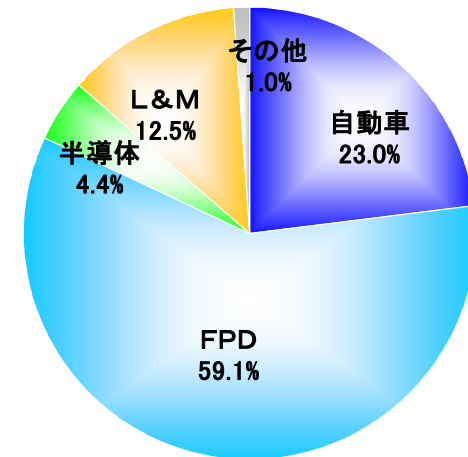
事業部門別受注残高の状況 単位:百万円

事業部門	2008/3 第3四半期	2009/3 第3四半期	前年同期比 増減率
自動車	13,381	7,636	△42.9%
FPD	16,625	19,656	+18.2%
半導体	1,610	1,473	△8.5%
L&M	5,963	4,161	△30.2%
その他	587	331	△43.6%
合計	38,167	33,258	△12.9%

2008/3 第3四半期



2009/3 第3四半期



太陽電池製造装置市場への参入

【2008年11月12日 発表】

当社のFPD製造技術、半導体製造技術を応用し、太陽電池製造工程における搬送ロボット、搬送コンベヤおよび各種装置の受注を開始

■ 同市場における当社の強み

1. 液晶パネルの搬送で実績のあるガラス基板搬送ロボットを使用し、太陽電池パネルの高速搬送が可能。
2. 液晶および家電関連生産設備の技術応用により、ユニットコンベヤおよびローラーコンベヤを開発。また、後工程で使用する各種装置も開発。



当社製造の太陽電池製造装置

Ⅲ 事業環境

世界景気の減速、企業業績悪化にともなう国内外の主要メーカーによる設備投資の手控えおよび延期の影響から、事業環境が急激に悪化し、第4四半期以降も続く見込み

自動車関連事業

世界的な景気の減速に伴い完成車の販売台数が減少
自動車メーカーは、設備投資計画を縮小および延期

FPD関連事業

TV用大型パネル需要の低迷、パネル価格の大幅な下落
パネル在庫の余剰感からパネルメーカーによる生産調整

半導体関連事業

半導体市況の低迷が長期化(メモリー分野での投資減少とデバイス価格の低迷)

L&M関連事業

家電メーカーは、FPD下工程の設備投資計画の見直しと工場再編を検討
タイヤメーカーは、国内・海外市場における大幅な需要減少により投資計画を縮小および延期

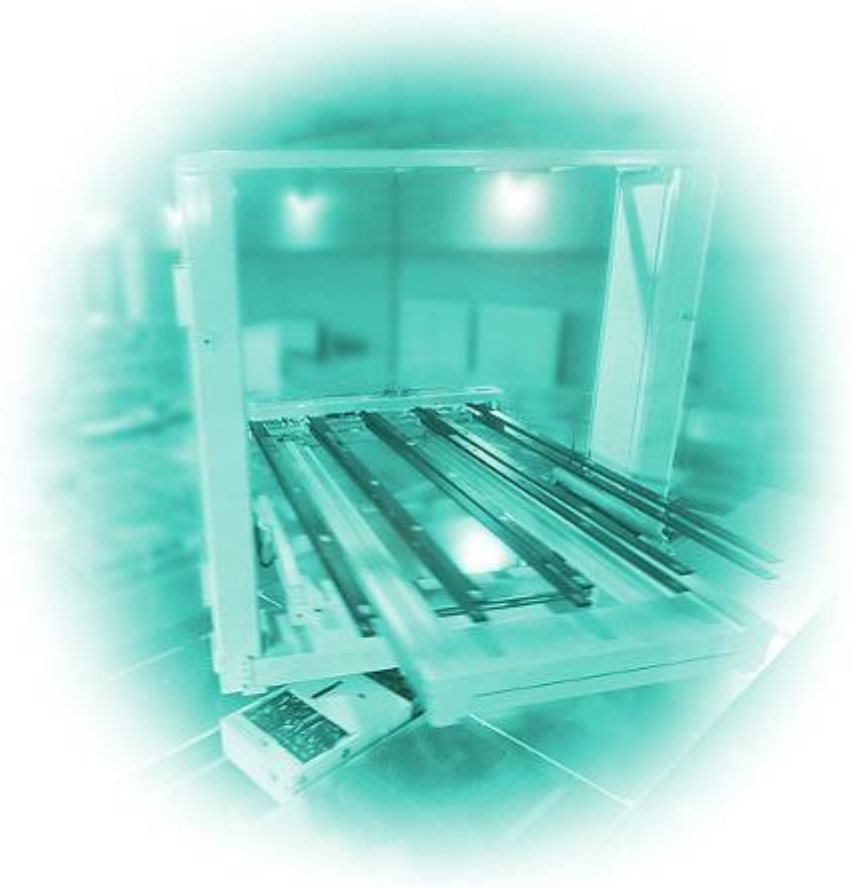
Ⅲ 今期連結業績予想

(単位:百万円)

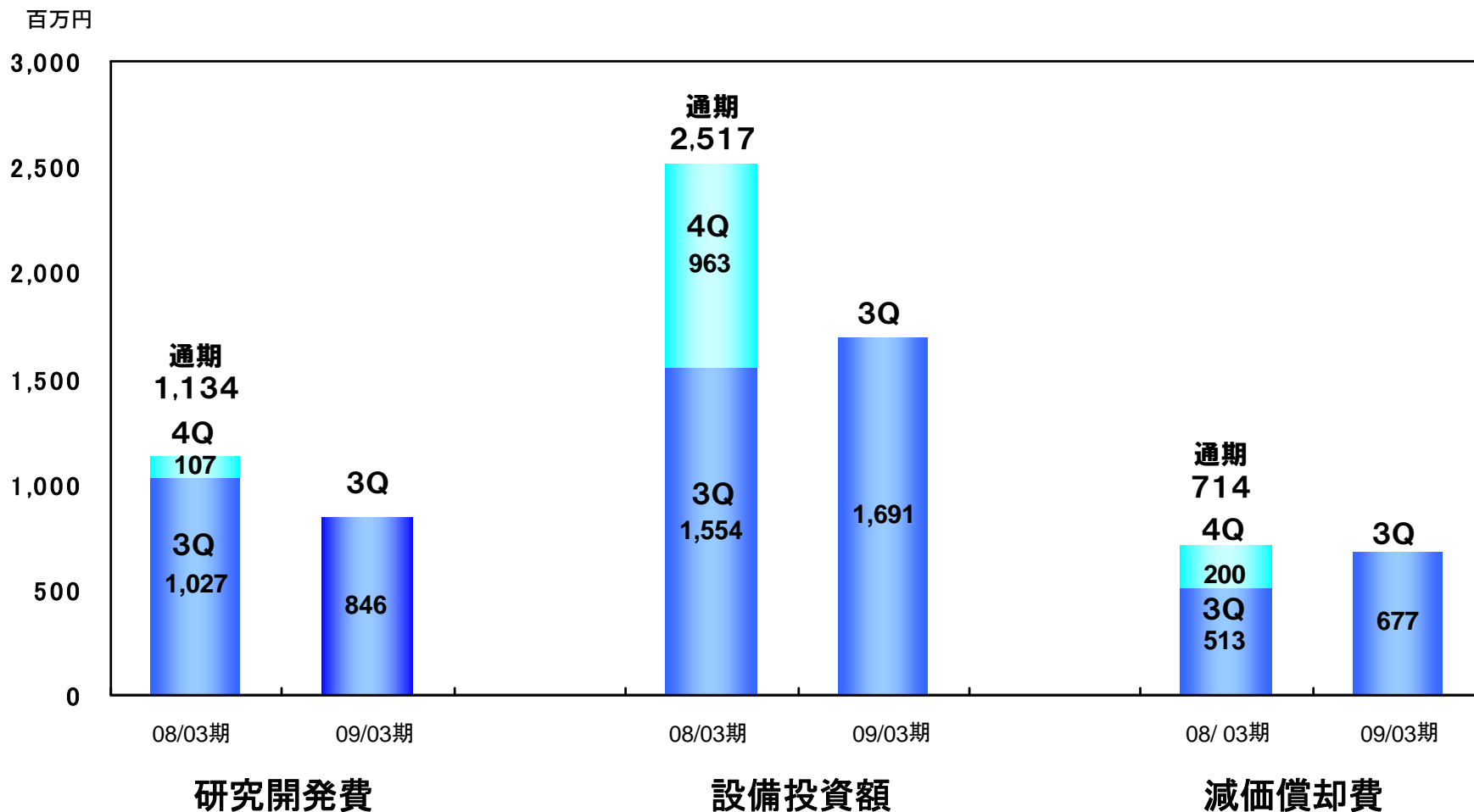
	2008年3月期 実績	2009年3月期			
		上期(実績)	下期(予想)	通期(予想)	前期同期比 増減率
売上高	47,237	20,354	30,945	51,300	+8.6%
自動車関連	11,167	4,812	8,487	13,300	+19.1%
FPD関連	17,561	6,850	14,549	21,400	+21.9%
半導体関連	5,183	2,593	2,206	4,800	△7.4%
L&M関連	9,878	3,923	3,976	7,900	△20.0%
その他	3,445	2,173	1,726	3,900	+13.2%
営業利益(率)	3,177(6.7%)	473(2.3%)	△1,653	△1,180	—
経常利益(率)	3,568(7.6%)	193(1.0%)	△1,963	△1,770	—
当期純利益(率)	1,832(3.9%)	12(0.1%)	△1,482	△1,470	—

IV 参考資料

2009年3月期 第3四半期（2008年12月31日）

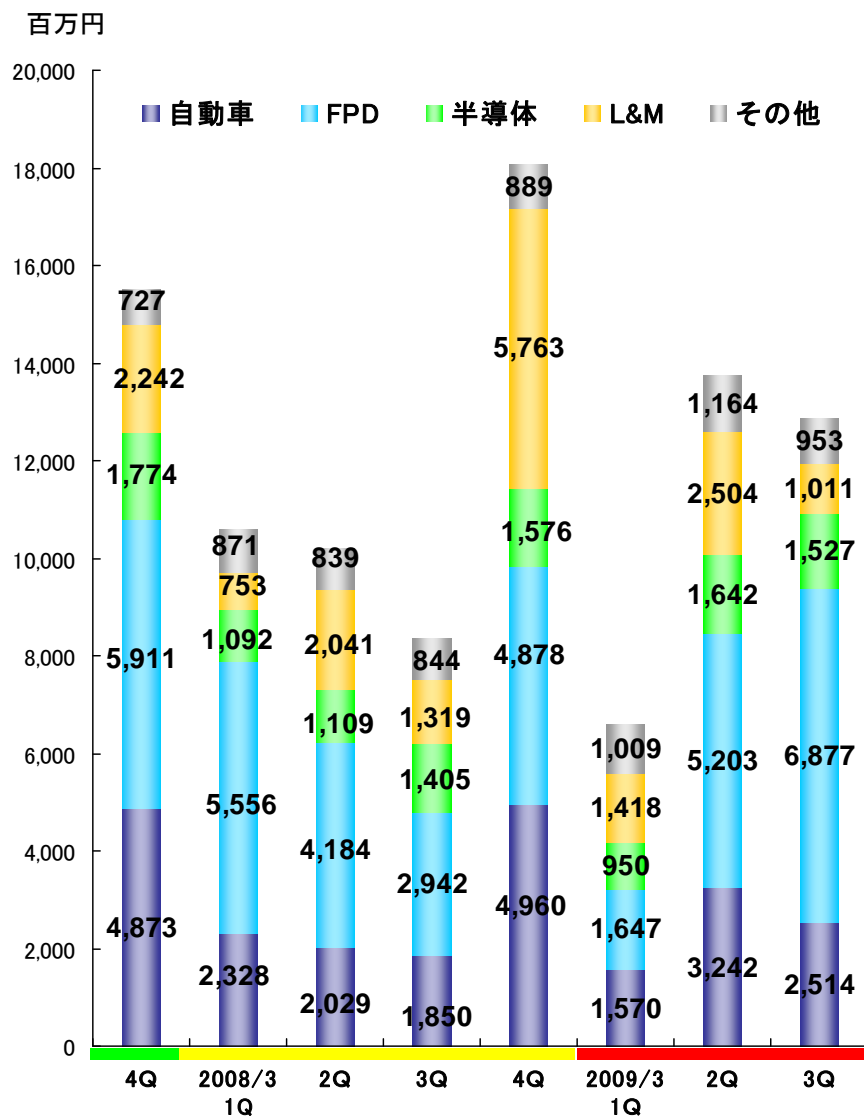


IV 参考資料 研究開発費・設備投資額・減価償却費

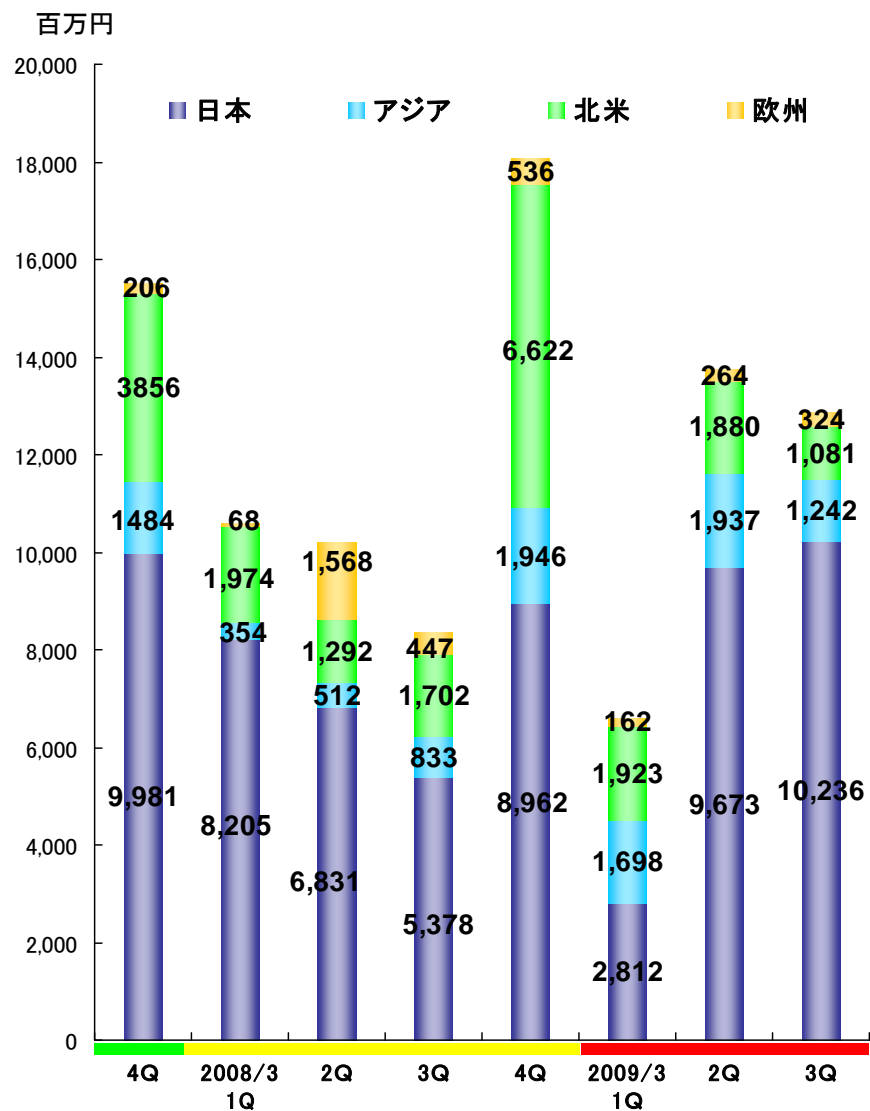


IV 参考資料 事業部門別・地域別四半期推移(売上高)

事業部門別四半期売上高の推移

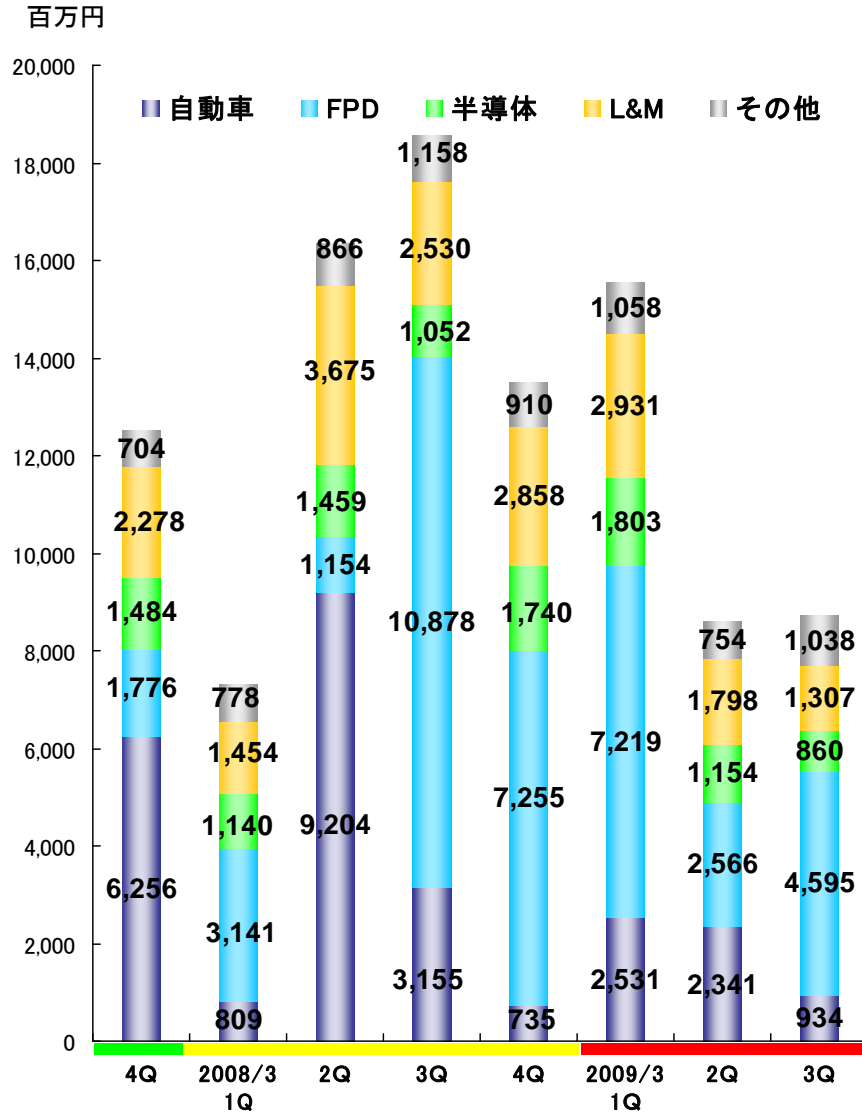


地域別四半期売上高の推移

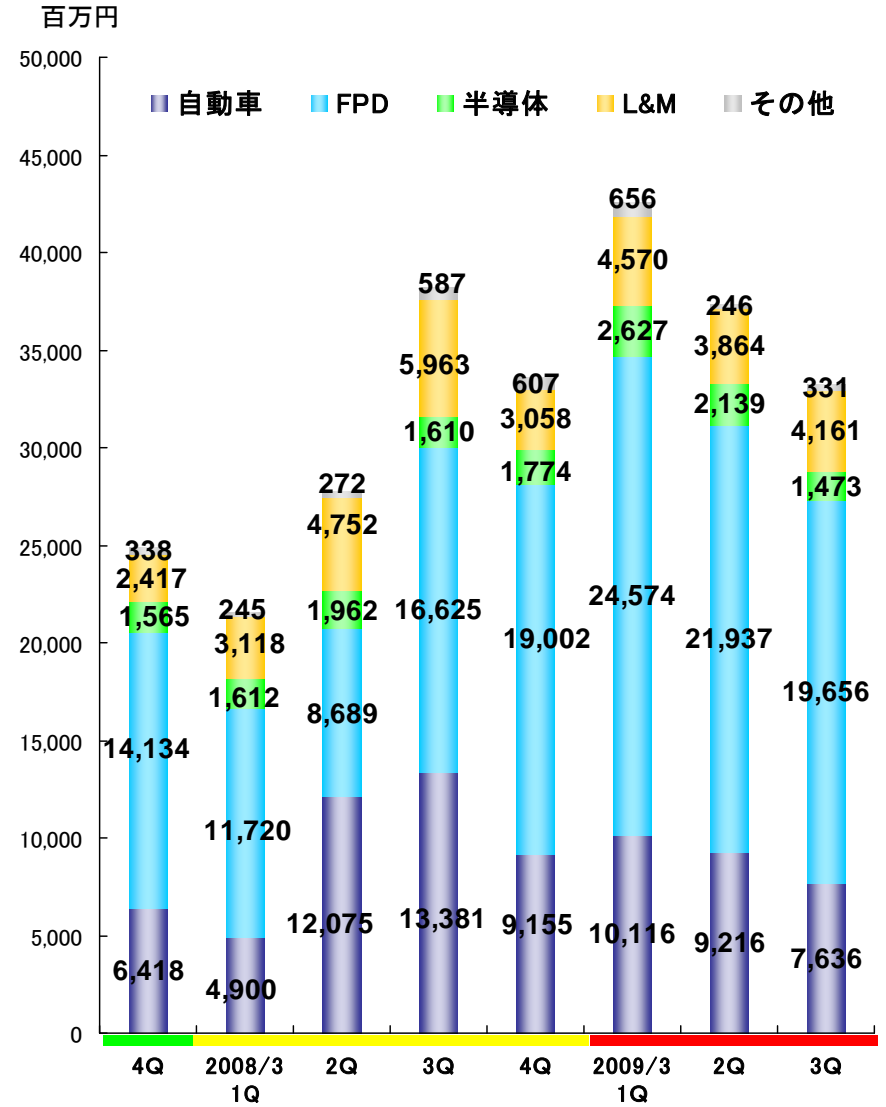


IV 参考資料 事業部門別四半期推移(受注高・受注残高)

事業部門別四半期受注高の推移

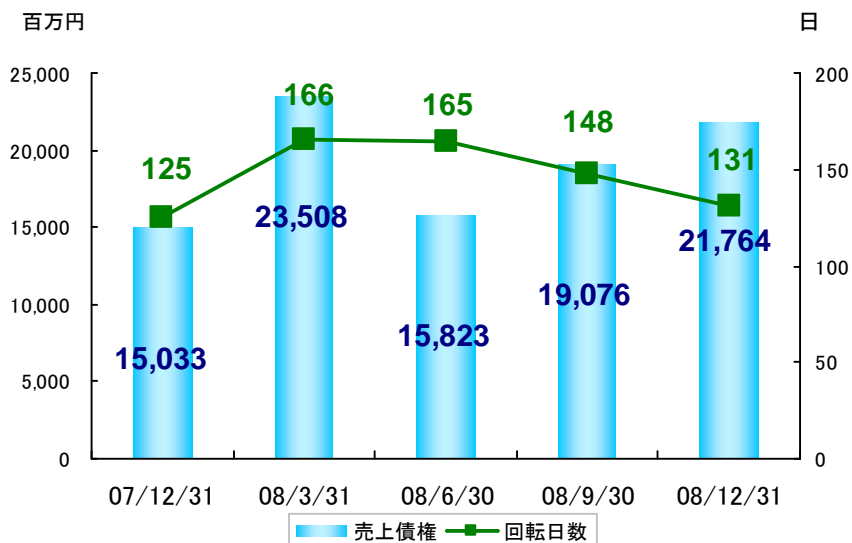


事業部門別四半期受注残高の推移

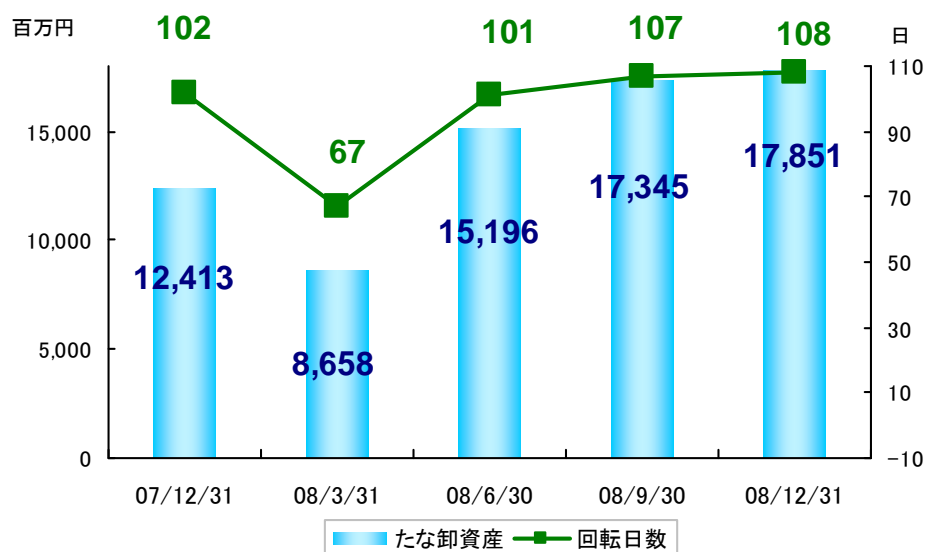


IV 参考資料 主要指標

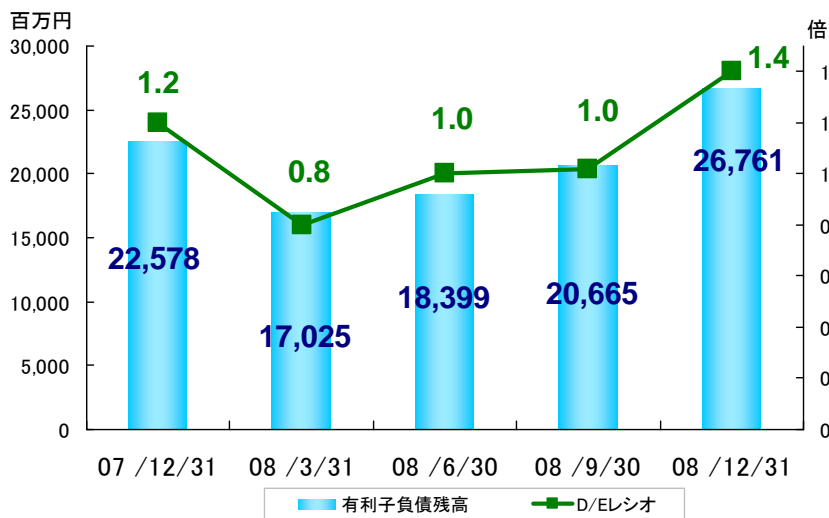
売上債権・売上債権回転日数



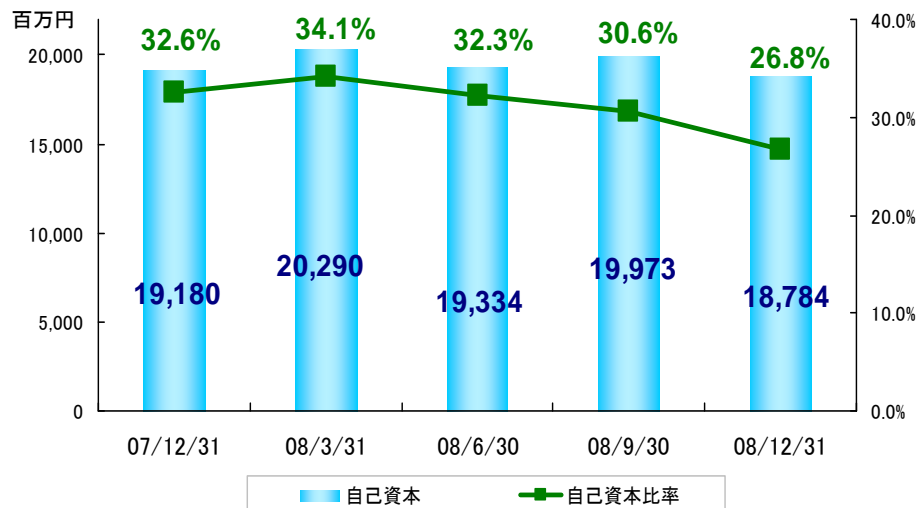
たな卸資産・たな卸資産回転日数



有利子負債残高・D/Eレシオ



自己資本・自己資本比率



本資料中の業績予想ならびに将来予測は、本資料作成時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、経済動向、他社との競争状況、為替レートなど潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、事業環境の変化等の様々な要因により、実際の業績は言及または記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となることがあることをご承知おきください。